



学校教育目標 やる気 思いやり げん気	★霞ヶ関南小学校はこんな学校を目指します★ 目指す学校像 学ぶ楽しさ・生きる喜びを実感できる学校 目指す児童像 学ぶ楽しさ・生きる喜びを実感できる児童 目指す教職員像 学ぶ楽しさ・生きる喜びを実感できるよう導く教師
児童のキャッチフレーズ ～ み んな な かまだ み んないい～	

「心ひとつに、響き合う音色

～あたたかさに包まれた一体感ある音楽会～」

校長 松本 礼香

6月20日の学校公開日「音楽会」には、本当に多くの皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。ご家族や地域の皆様のあたたかなまなざしの中、子供たちは練習の成果を十分に発揮し、最高のステージを創り上げたと思います。

今年度の音楽会は、各学年の発表を「合唱または合奏の1曲」に絞るという、新たな試みを取り入れました。練習時間が限られる中、「たった1曲」にすべてのエネルギーを注ぎ込むことは、子供たちにとって大きな挑戦でした。しかし、その結果、一つの曲をじっくり味わい、どこまで完成度を高められるかという、これまでにない深い学びが生まれたと感じています。何度も何度も繰り返し練習し、学年の仲間と音を合わせる中で、子供たちは曲の背景にある情景や感情を共有し、文字通り「心を一つに」していきました。当日の演奏から、その丁寧な取り組みと、1曲にかける強い思いが皆様にも伝わったのではないのでしょうか。

そして何より、全校児童212人という小規模校だからこそ生み出せる、特別な空間がそこにはありました。

子供たちと保護者の皆様が一堂に会し生まれた一体感。子供たちが奏でる一音一音を、保護者の皆様が息をのむように見守り、演奏が終わった瞬間に会場全体を包み込む大きな拍手。あの瞬間、学校全体がひとつの大きな家族のようになり、言葉にできないほどあたたかい空気で包まれていました。本校の規模だからこそ、誰一人として埋もれることなく、全員が主役になれる。そんな本校の強みと魅力が最大限に輝いた音楽会でした。

この音楽会を通じて、子供たちは「仲間とやり遂げる充実感」と「表現する喜び」を味わい、きっと「少しよくなって」いることでしょう。自覚はないのかもしれませんが、今回の経験は、子供たち一人一人の心に刻まれているはずです。ここで得た自信と達成感を糧に、これからの学校生活でもさらに手を取り合い、高め合っていってほしいと願っています。

今後とも、子供たちの成長をすぐ側で温かく見守り、共に育てていただけますよう、よろしくお願い申し上げます。保護者の皆様から頂いたご意見ご感想を元に、来年度、更によりよい音楽会となるよう、工夫してまいります。

明日からは7月。1学期の締めくくりの月を迎えます。明日行われる「お話集会」では教頭から「学校だからできること」というタイトルで、今回の音楽会を題材にした講話を行う予定です。お子様からぜひ話を聞いてみてください。